

さまざまな色の車両を展示するため、色の再現性を重視した照明計画とした。

地域のランドマークとなるショールーム

愛知トヨタ自動車の80周年記念事業として建て替えられた本社ショールームで、同グループの販売店を集結し大型カーモールとする計画。愛知トヨタ自動車の店舗が入る北棟と、トヨタカローラ愛豊およびネットトヨタ愛知の店舗とグループ本社機能を含む南棟からなる（南棟は2016年11月に竣工予定）。北棟のショールームは大きく扇状に広がる耐火木造の梁が連なり、その梁の両サイドにパナソニック・スマートアーキシリーズのLEDシームレス照明を設置。ガラスを挟んで屋外の軒下にも特注LED軒下用シームレスを設置しており、前面道路からは店内中心へとまっすぐに伸びるライン状の光で木造の梁が際立ち、さらに奥の壁面を照明で明るくすることにより、ショールーム内がはっきりと浮かび上がって見える照明計画とした。照度センサーで外光と連動し、省エネを図りながら心地よい空間を実現した。営業時間で調光シーンを分け、営業時間後の常夜灯点灯時の夜間の照明にもこだわった。意匠と技術を統合し、周辺地域のランドマークとなるように計画した。

物件概要

竣工：2015年2月
所在地：名古屋市昭和区
施主：株式会社A Tグループ
設計：株式会社竹中工務店
施工：株式会社竹中工務店
電気工事：株式会社トーエネック

「木のぬくもりとクルマの融合」をコンセプトに木梁を照らす演出照明

A Tグループ本社地区再開発計画

A Tグループ本社 北館

AICHI TOYOTA MOTOR CO., LTD.



北東側の交差点より見る。



撮影スタジオのような雰囲気演出

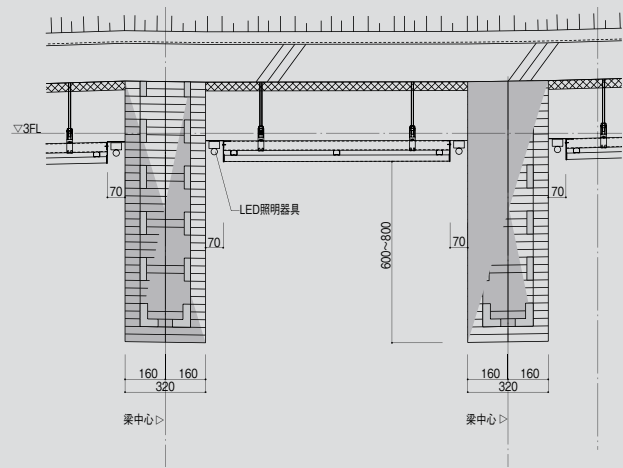
A Tグループ本社地区再開発計画 T-tune 高辻 AREA86 AICHI TOYOTA MOTOR CO., LTD.

多くの人が訪れる心地よい展示空間
AREA86は、スポーツカー好きが集う大人のたまり場を目指したショールーム。この施設では、若者や女性にもターゲットを広げ、多くの方が訪れるような空間を目指した。車両展示部の照明も店舗コンセプトに合わせて、撮影スタジオのような雰囲気を出すために舞台用のLEDスポットライトを採用。光の演出と器具自体のデザインにより、展示車両のスポーティさを引き立たせながら店舗空間をクールに見せている。受付周辺は、LED照明の明るさや色温度をタイマー制御し、季節や時間帯によって光を変化させ、常に居心地のよい安らげる空間の演出と省エネを兼ねた照明計画としている。

物件概要
竣工：2014年11月
所在地：名古屋市昭和区高辻町
施主：株式会社A Tグループ
設計：株式会社本田建築設計事務所
ショールーム内装企画：株式会社デルフィス
ショールーム内装デザイン：CIRCLE'S
施工：株式会社竹中工務店
電気工事：株式会社トーエネック

ショールーム 車両展示場所を見る。

Lighting Point



軒断面詳細 縮尺 1/30



上：木梁と鉄骨柱の取り合い部分
下：ラウンジ

木造梁を際立たせる照明計画

ライン照明を木梁の両側面上部に設置することで、梁の側面を照らし、うねりのある天井と梁の動きが顕在化されるようにした。照明はすべてLEDとし、周囲の明るさと連動した調光システムも導入して環境に配慮した。高所でのメンテナンス時の作業負荷低減を図っている。



色温度 5000K・100%点灯

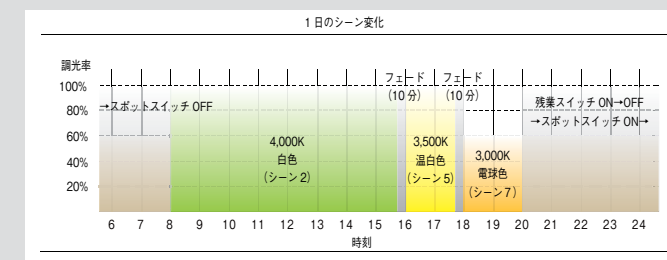


色温度 4000K・100%点灯



色温度 2700K・50%点灯

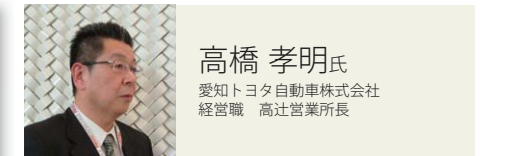
Lighting Point



春・秋の調光シーン

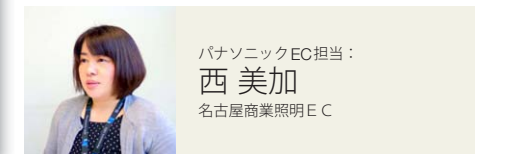
季節のイメージに合わせた空間づくり

受付周辺は、LED照明の明るさや色温度をタイマー制御し、季節や時間帯によって光を変化させ、「常に居心地の良い安らげる空間」の演出と省エネを兼ねた照明計画とした。春秋は終日穏やかに時の流れを感じる空間、夏はさわやかなイメージの空間、冬は暖かいイメージの空間を演出している。



高橋 孝明氏
愛知トヨタ自動車株式会社
経営職 高辻営業所長

環境に配慮した大型カーモールとする上でLED照明は欠かせません。さらなる省エネとデザイン性を兼ねた照明計画は、昼夜にかかわらず地域のランドマークとしてのショールームのイメージを印象付けています。



パナソニックEC担当：
西 美加
名古屋商業照明 E C